



タブレットPCでフォームを撮影

6年1組

体育「陸上運動 ハードル走」

授業者：M・Y 教諭

50m走とのタイム差をどれだけ小さくできるかを課題におき、最後までハードルをリズムカルに走り切ることをねらいとした授業です。自身の記録をターゲットにした個人内評価が意欲を増進させます。

授業では、タブレットPCを使って互いにハードル走を撮影し合いました。動画を見ながら振り返りをおこない、それぞれの改善点を見出す学習が展開されました。



ハートメーターで心情を視覚的に表現

3年1組

道徳「正直にあやまる心 よごれた絵」

授業者：S・T 教諭

悪いことをしてしまった時に、正直に言わなければいけないのはどうしてかを考え、正直であることの大切さと良さに気づき、実践意欲をはぐくむ授業です。

事前に、子どもたちが役割演技で撮影した「よごれた絵」の自作動画を視聴したことは、正直に謝る心について深く考えさせる上でたいへん効果的でした。



YouTubeの動画を手がかりに登場人物の会話を想像

4年1組

音楽「歌声のひびきを感じ取ろう」

授業者：I・Y 教諭

歌声の掛け合いや重なりと音楽の構造とのかかわりに気づき、演奏の良さを感じ取りながら曲を聴くことをねらいとした鑑賞の授業です。

鑑賞曲は「パパゲーノとパパゲーナの二重唱」。2人の歌声による会話をいっそう想像しやすくするために、ICTの活用としてYouTubeの動画を流して、視覚的にストーリーを捉えさせる工夫をしました。

国のGIGAスクール構想により昨年度末に導入されたタブレットPCは、現在4～6年生が授業の中で使用しています。初めのうちは、IDやパスワードの入力などに悪戦苦闘していた子どもたちですが、徐々に使い慣れ、スムーズな起動ができるようになりました。リテラシーを高め、様々な場面で主体的にタブレットPCを活用できる力を身に付けさせていきたいと思えます。

また、1～3年生分のタブレットPCは、2学期早々にも導入される見通しです。子どもたちが無理なく使えるように、学年の発達段階に合った活用のしかたを考えていきます。